

刊夕 警城時報

行發日一卅 印刷所警城時報社 印刷人岡田弘成 郵政省特許印字 第一〇四九號 發行所警城時報社 一部金貳圓 一ヶ月金廿圓 廣告料一行十四字詰五十錢 日刊(日曜祝祭日翌日休刊)

木材の統制検査

愈々明日から實施

けふ限りで塗りかへられる 平木炭検査所の看板

時局の影響で外國材輸入が杜絶したため木材が漸く不足を告げるに至つたので農林省では規格と價格を統制するに必要に迫られ九月二十七日省令を以て用材生産統制規則を頒布し十一月一日より實施される事となつたが縣ではこれにより三十日付で縣用材検査規則を制定十一月一日から施行する事になつた、検査は従來の木炭検査所をして行はしめる管で從來の木炭検査所平支所(市役所廳舎内)は三十一日限りで廢止となり十一月一日から福島縣林産物検査所平支所と看板が塗り替へられる、平、植田、湯本、赤井、永戸、川前、夜森

未滿の松材 五、徑五寸未滿元口七寸未滿の松材の松木、櫟木、廢材及び屑材 三、自家用は一ヶ年百石(小さい)を越へざるもの 三、自家用は一ヶ年百石(小さい)を越へざるもの 三、自家用は一ヶ年百石(小さい)を越へざるもの

関係業者を集め 規則の説明 縣用材検査規則の徹底を計るため平支所では左の日程で炭礦業者並に木村關係者を集め詳細に説明する事になつた

検査員募集 木材検査員は増員のため人員の不足を生じたので縣では林産物検査技手を募集する事になり十四日兩日郡山市で試験が行なはれ十一月十日に結果発表される

あすの奉公日に續く 十一月中の催はし 十一月一日は第三回興學奉公日に當るので一日記念式を行ふに當るので平市では國民精神管である、三日は明治節、十日は國民精神作興に關する講習會、結核豫防に關する講習會、結核豫防に關する講習會、結核豫防に關する講習會

家庭防空群に 感謝状 赤井村では防空訓練終了の三十日村內四十九の家庭防空群に對し草野村長が感謝状を贈つたが村會議員舟山次郎氏に各群に一圓宛の慰勞金を贈つた

防空訓練の美談 娘の死を秘して活躍 泉村瀧尻西丸英男氏は警防團員であるが長女モト子(十五)が病中に在るのを顧みず訓練に従事二十九日死亡したが死を秘して訓練を続け三十日訓練終了後始めて死を發表したといふのが村民の感激を集めてゐる

熱心な推賞 小野町長等 促進運動 町議と上京 小名濱町では三十一日東京市に小名濱町では三十一日東京市に小名濱町では三十一日東京市に

北支鐵道踏査報告記 華北交通會社 花澤 輝 豫め我が軍としては張自忠に對しての旨通告し極力日支兩軍の衝突を避けんとしたにも拘らず敵は我が軍の修理を妨害するに至つたので遂に五ノ井部隊は敵の増援を喰ひ、英、佛の租界を包含する國際都市の感が一入深い、我軍の奮戦の記憶も生々しく、今尙那那の聲が響きかへる感じが車窓より見られる、鐵道津浦線である、この鐵道

名譽の戦死者 門馬君と折笠君 四倉町出身前田部隊特務兵門上等兵折笠時男君は去る八月二日馬場明君は去る二十六日戦病死十四日ノモンハンンの戦闘で名譽の戦死者とされた門君は公電がの戦死を遂げた旨實家に通知が馬場君(六八)母せいさん(〇)母みつ(六四)の四男で九人(五六)夫婦の長男で妻つや子(兄弟がある、兄は折笠時男君、弟は折笠時男君、弟は折笠時男君)があり出征前送家業につと君は十一月十日に朝鮮部隊に入隊した、▲入隊時村入定騎兵隊する等である

神宮競技の排球戦 北陸中學を一蹴 警中堂々勝つ 北陸中學を一蹴 警中堂々勝つ 北陸中學を一蹴

豪華陣 中秋を飾る 越後の獅子舞 越後の獅子舞は、昔思へば強きを捲く男の眼にも涙が滲む開き、獅子太鼓と笛が、でんぐり返り、甬道あり、人の子越後獅子、賣られ、旅から旅の身すき世すきに日を重ね、さすらい等も親あてではないが故郷へ、今半四郎は急ぎゆく、父の母を戀ふ幼な獅子も四散して天涯孤獨、片貝の半四郎が周囲に何が起こるか、父の父には廻り合つたか、人情と戀と白及の三つ巴股股情緒溢れる超大作東寶映久々の股股も、ゴールウツキが勝る五百萬ドル映畫「マルコポーロ」の冒險「ゲリール」の主演 黄金の靈天日に輝き、龍居して西歐の二大洲に跨る大元國の七百年の昔訪れたヴェニスの一青年マルコポーロが捲き起す波瀾重疊の豪壯雄大の一大奇情繪巻：寫眞替り興學奉公日あり、東一週間毎日晝夜あり、(東京寶樂會館)

爆弾が爆發 湯本町入山炭礦邊三郎(二八)さんは去る二十七日夜防空訓練の現示班として活躍中同町字城附近でスボンのポケットに入ポケットの中で

中秋を飾る 越後の獅子舞 越後の獅子舞は、昔思へば強きを捲く男の眼にも涙が滲む開き、獅子太鼓と笛が、でんぐり返り、甬道あり、人の子越後獅子、賣られ、旅から旅の身すき世すきに日を重ね、さすらい等も親あてではないが故郷へ、今半四郎は急ぎゆく、父の母を戀ふ幼な獅子も四散して天涯孤獨、片貝の半四郎が周囲に何が起こるか、父の父には廻り合つたか、人情と戀と白及の三つ巴股股情緒溢れる超大作東寶映久々の股股も、ゴールウツキが勝る五百萬ドル映畫「マルコポーロ」の冒險「ゲリール」の主演 黄金の靈天日に輝き、龍居して西歐の二大洲に跨る大元國の七百年の昔訪れたヴェニスの一青年マルコポーロが捲き起す波瀾重疊の豪壯雄大の一大奇情繪巻：寫眞替り興學奉公日あり、東一週間毎日晝夜あり、(東京寶樂會館)

十一月一日は第三回奉公日

まごころこめて戦線の將來へ
慰問の手紙を出す注意の數々

【補助通信】

十一月一日は第三回目の
興亞奉公日です軍國下の心構へ
として嚴肅な意義のある一日を
送りませう、戦線の勇士への心
をこめた慰問と感謝のお便りを
書くことも忘れてはならない行
事ですその書き方の心得ともい
ふべきものを左に

▲まごころこめて書きませう
形式一べんのお便りは戦地で
くとも受取つて有りがたいと
云ふ氣持が少ないものです、
まして戦場で>Typeにはまごころ
まごころのこもらぬお便りは
やめませう

▲鉛筆書きや走り書きを止め
て成るだけペンか筆で丁寧に
書きませう、鉛筆でははくれ
て字が讀めなくなり、走り
書きは讀みにくく、いばかりか
失禮に當ります

▲部隊名を詳細にはつきり書
きませう、一字でも部隊名な
どが間違つてゐたら配達にな
らぬ心配が非常に多いのです
▲慰問の小包でも新聞、寫眞
手紙、葉書すべて戦地あての
郵便には「軍事郵便」と書くこ
とを忘れぬやうに致しませう
▲ハガキよりも手紙、ハガキ
のお便り勿論けつこうですが
現地の話では封をした手紙が
一そらよるこぼれると云ふこ
とです

▲新聞雑誌の出し方は全体が
かくれるやうに丈夫な帯紙を
使ひませう、雑誌はクルクル
巻かずにそのまゝ、丈夫な紙で
包みませう、下チラモ開き封
にして出すことを忘れてはな
りません、そうして出来るだ
け小型のものが好まれます、
なぜかといふに兵隊さんが持

最新時局關係地圖
最新世界大地圖
最新歐洲現勢圖
最新歐洲現勢圖
最新歐洲現勢圖

最新世界大地圖
最新歐洲現勢圖
最新歐洲現勢圖
最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖
最新歐洲現勢圖
最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖
最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

最新歐洲現勢圖

おでん 酒の店
やき鳥 味郷
茶めし
平三田小路

三ツツ
世界代表
日本代表
アサヒ
ニッポン
コントロール
◎月賦販賣 ◎無料教授

干やなぎ
賣り始めました
平市土橋
丸仙商店
電話六六二番

銃後の作家計費引下に
一日のサビスナイを
十音のサビスナイを
先利用下さい
平マーケット

寫眞機
材料一式
關内藥局
電話四〇番

吸入用酸素純度99%
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

油と味の舎
平市古鍛冶町
鹽屋
電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五番

移轉廣告
今般左記へ新築移轉致候御通知申
上候
昭和十四年四月
平市南町十四番地(警察署通り角)
(舊診療所 平市六丁目)
木村外科醫院
木村 淳
電話三〇九番
◎入院應需

國策線上ノ改良品
鑄物の代用品生る
セメント製マンホール 金三〇種各種
同 風窓 網 金三〇種各種
平市南町二〇
發賣元 野内商會
電話一一番
燒土管 在庫豊富

安田生命 保
日本共立火災 險
東京動産火災 險
平代理店 井上貞治郎
平市五丁目 電話六六番

耳鼻咽喉科
大和田醫院
平市南町(電話一〇七番)
入院自炊の便あり

御婚禮御着附
パールマントウエーブ
御婚禮用髪を御利用下さい
和洋結髪
オゾン美顔術
御染髮洗毛
御爪術
平市驛前
水野化粧院
電話(六七八)營業所
五二五―自宅